

## 事業実績報告書

様式2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-36	講座名	おばたの森遊び
記載日	2019/1/23	団体名・企業名	なごや環境塾 どんぐりころころグループ
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>小幡緑地の森の中に、どんぐりころころグループが主体的に作り上げた自然体験の場「どんぐりころころの森」で、子供たちとその親が森遊びを楽しみながら、自然の大切さに気付くことを狙いとしています。</p> <p>秋は、自然の輝きを作品に込めた「どんぐりころころ美術館」を行いました。</p> <p>冬は恒例の落ち葉集め、落ち葉プール、落ち葉滑り、落ち葉でお絵かきとこの季節ならではの活動を行いました。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
秋の森遊び。どんぐりころころの森美術館作品鑑賞会。		冬の森遊び。落ち葉のプール	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>秋の森遊びは、どんぐりころころの森を背景にフレームの中に思い思いの秋を切り取りみんなで鑑賞しました。冬の森遊びは森の外にみんなで落ち葉を集めに行き、持ち帰った落ち葉で落ち葉プールを作りました。落ち葉でお絵かきの作品をみんなで作り上げるなど、それぞれの季節に合ったプログラムを企画しました。参加の方々に森の自然の楽しさを十分味わっていただけた、ものと思います。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>森をフレームで切り取って味わう、オリジナルフレームを作るというアイデアがとても素敵で、こどもたちも夢中でした。秋の森のエネルギーをたくさん吸い込め、とても楽しかった。</p> <p>ハンモックや落ち葉滑りなど始めて体験することが多く、楽しそうだった。できなかったことが、何回かやっているうちにできるようになって、その姿をみているのが楽しかった。</p>			